

学術情報センターだより

Library and Information Technology Center, Nagoya Women's University

読書とコミュニケーション力

服部 幹雄 (児童教育学科長)

ことばの教師をしているためか、学生からコミュニケーション力を高めるにはどうしたらよいかという質問をよく受けます。これは俄かには答え難い質問です。人によって「コミュニケーション力」の定義がしばしば異なるからです。

「コミュニケーション力」には多様な能力が含まれますが、代表的な要素は「文法能力」、「社会言語能力」、「談話能力」の3つです。「文法能力」とはことばそのものを運用することのできる力です。ここには、的確に文を組み立てる力だけでなく、明瞭な声でハキハキと話す滑舌の良さや自分の考えを的確に言語化できる語彙力も含まれています。「社会言語能力」とは社会的慣習、相手と自分の立場、文脈に合わせて適切なことばを選択できる能力です。敬語を正しく使いこなす力、「その場の空気を読む」力も「社会言語能力」の一部にほかなりません。「談話能力」とは筋道を立てて分かりやすく文を構成し、まとまりを作ることのできる能力です。学生の皆さんも、小論文・プレゼンテーションで自分の意見を述べる際、まず結論を述べ、次にその理由を示して結論を補強する展開について聞いたことがあると思います。これを可能にするのが「談話能力」です。

ではこれらの能力をどのように養ったらよいのでしょうか。多くの人と出会い、交流を重ね、コミュニケーションの場数を踏むのが王道かもしれません。しかし、多くの本と出会うこともまたコミュニケーション

力を高める最適な方法の一つであることを指摘しておきたいと思います。まず、読書はことばを目から頭に取りこむ作業ですから、これが語彙のレパートリーを増やすのに役立つことは容易に理解できます。ただ語彙が増えるだけではありません。それ以上に大切な文脈にふさわしいことばの選び方やことばとことばの結びつき方も身に付けることができます。

読書は、場にふさわしい表現を選ぶ「社会言語能力」も伸ばしてくれます。小説などを読めば、改まったスピーチから気の置けない友人同士の雑談まで、さまざまな状況を疑似体験し、場に応じたことばの諸相を眺めることができるはずです。登場人物同士の会話から心の機微をぴたりと表す表現を見つけるのも楽しい経験になるでしょう。

読書体験が論理的に語る力、談話構成力を引き上げるのは言わずもがなでしょう。書籍に活字として収まっている文章は、通例綿密な推敲を経て掲載されたものです。思考の流れに身を任せて熟慮なく書き飛ばしたものではありません。その秀麗で引き締まった結構はそのまま自己表現のモデルとなるはずです。

コミュニケーション力は人と関わっていく力です。それは世の中を力強く生き抜いていく力と言っても差支えありません。さっそく図書館に分け入り、世代や文化を超えて出会ったことのない著者と語り合ってみましょう。実世界の出会いに勝るとも劣らない貴重な体験となるに違いありません。

◎ 目 次 ◎

巻頭言 読書とコミュニケーション力	1
特集 図書館を上手に活用しよう アクティブラーニングのすすめ	2～3
平成29年度 学術情報センター利用者アンケート 結果報告	4～5
参加型図書館活動の紹介	6
コンピュータ演習室・自習室を使ってみよう	7
お知らせ	8

特集 図書館を上手に活用しよう

資格取得のすすめ

これから社会に出るにあたり、資格取得は自身の可能性を広げる強力なツールのひとつになります。図書館では、皆さんの資格取得を応援しています。

STEP ① 学びと仕事のつながりを考えてみよう

- ✔ 「学び」を伸ばすために授業の中で指定されるシラバス参考図書や推薦図書も活用しましょう。
- ✔ 「仕事」を知るために〈会社四季報〉を使って企業の基本情報が調べられます。

ここからアクセス! 学術情報センター Web サイト → 図書館資料を探す → 東洋経済デジタルコンテンツライブラリー → 「就職四季報」「就職四季報・女子版」「業界地図」 etc…



STEP ② 資格を取得しよう

- ✔ 今後何が必要か、何を強みにするのか考えて資格を取得しましょう。
- ✔ 図書館の Web サイトには、本学での学びと結びついた資格取得支援サイトがあります。

ここからアクセス! 学術情報センター Web サイト → 関連リンク → 資格取得支援サイト

- 各学部、学科で取得可能な資格、取得を支援している資格がわかります。一覧の資格名をクリックすると、主催団体へのリンクが貼ってありますので、概要や試験の日程確認等ができます。[関連資料検索]をクリックすると本学図書館での関連資料の所蔵を検索することができます。受験勉強に役立ててください。



大学生基礎力レポートを受けて

「大学生基礎力レポート」を覚えていますか？ 基礎教科や職業興味などについて検査を受け、結果から自己理解を深め、学生生活をどう過ごすか目標を立てるのが「大学生基礎力レポート」です。記憶がまだ新しい人も、もうすぐ就職を控えている人も、レポート結果を受けて描いた目標をきっと覚えていることでしょう。

図書館では、目標実現のためのステップを応援しています。

アクティブラーニングのすすめ

データベースを活用しよう

大学では課題やレポート提出が課せられ、研究発表やプレゼンテーションをする授業も多くあり、日頃からの予習・復習などの自主学習がかかせません。図書館では本や雑誌以外にも様々なデータベースの利用を提供していますので、データベースを活用して効率よく情報収集や調査に取り組みましょう。データベースはコンピュータ演習室・自習室、図書館内貸出ノートパソコンなど学内のパソコンから利用できるほか、EZproxy 経由で自宅やスマートフォンなど学外からも利用することができます。(※一部データベースは除く)

データベース一覧の見方

本学で契約している全てのデータベース及び電子ジャーナルの一覧です。タイトルをクリックするとデータベースにアクセスできます。各契約タイトルの下にはマニュアルへのリンクがあります。利用範囲より、学外からの利用可否が確認できます。



ここからアクセス! 学術情報センター Web サイト → 図書館資料を探す → データベース・電子ジャーナル

言葉や用語の意味を調べたいとき

JapanKnowledge (ジャパンナレッジ)

国語辞典・百科事典・歴史事典・人名辞典・現代用語辞典など、各種辞書事典をまとめて検索することができます。関連項目の検索もスムーズにできます。参考文献・音響映像資料も豊富に搭載されています。



新聞記事を探したいとき

間蔵Ⅱ (朝日新聞記事検索)

1945年以降から当日までの朝日新聞の朝刊・夕刊の記事が検索可能です。

中日新聞・東京新聞記事データベース

1987年以降の中日新聞、1997年以降の東京新聞の当日までの記事が検索可能です。

ビジネス雑誌が読みたいとき、企業情報が調べたいとき

日経BP記事検索サービス

日経BP社が発行する雑誌が最新号からバックナンバーまですべて検索・閲覧できます。企業や官公庁・地方自治体の発表するリリース情報も検索・閲覧できます。就職活動情報、パソコン講座などもオンラインで利用できます。



食に関することが調べたいとき

ルールル電子図書館

食と農、健康や環境に関する情報を検索・閲覧することができます。『食品加工総覧』『日本の食生活全集』を調べることができます。食品加工や材料・成分分析などのほか、農業・食育についてなど幅広く調べることが可能です。



東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー

『週刊東洋経済』、『会社四季報』、『就職四季報』など、東洋経済新報社の刊行する経済・ビジネス・企業情報誌を最新号からバックナンバーまですべて検索・閲覧できます。就職活動での業界分析・企業分析に役立ちます。



電子ジャーナルが読みたいとき

Publication Finder (パブリケーションファインダー)

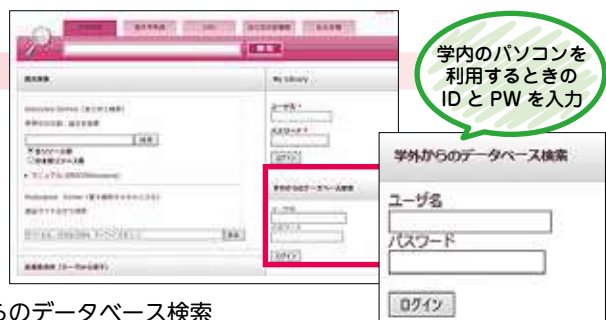
本学で利用可能な e-Book、電子ジャーナル、データベースなどの電子資料を検索・閲覧することができます。キーワード検索以外に、分野別検索も可能です。

学外からデータベースを使いたいとき

学術情報センター Web サイトから“ログイン”することで、自宅のパソコンやスマートフォンからもデータベースを利用できます。

ここからアクセス!

学術情報センター Web サイト → 図書館資料を探す → 学外からのデータベース検索



平成29年度 学術情報センター

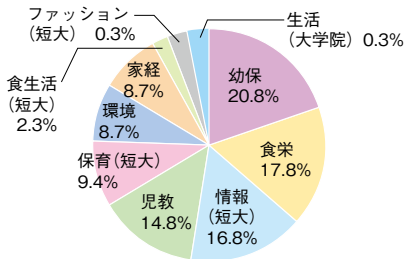
図書館棟誕生から2年経ち、図書館、コンピュータ自習室（以下、PC自習室）とも皆さんの大学生活になくてはならない施設になっていると思います。更に魅力的な施設を目指して、平成29年度も11月20日～12月8日に学生対象アンケートを実施しました。今回も多数の回答ありがとうございました。アンケート結果と今後の改善計画について報告します。

❖利用者アンケート 実施要綱

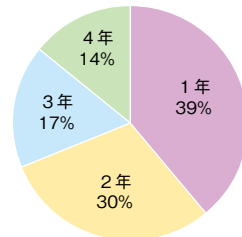
- 実施期間：平成29年11月20日(月)～12月8日(金)
- 実施方法：学内パソコンでのオンラインアンケート
- 回答数：298名（文学部106名、家政学部105名、短期大学部86名、大学院1名）

❖選択式設問の回答と考察

該当する学科・専攻・コースを選んでください。



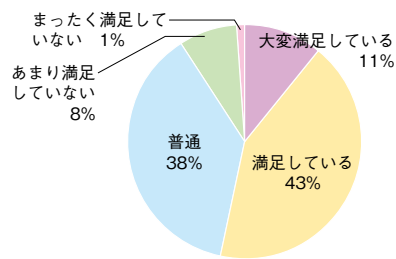
該当する学年を選んでください。



図書館、PC自習室に満足していますか

大変満足／満足の回答は昨年度同様に全体の半数を占めており、満足度は昨年度とほぼ同様でした。「満足してない」回答の中にPC老朽化に関するものが目立ちましたが、今春導入した新PCは起動時間も大幅に改善しています。これについてはp.7の記事をご覧ください。

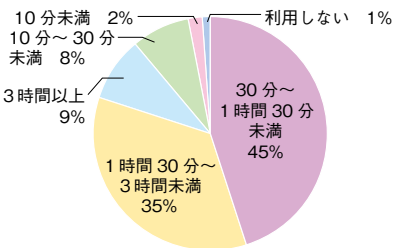
図書館・PC自習室に満足していますか。



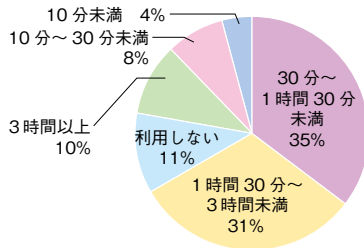
1回あたりの利用時間／利用頻度

通常期／試験期間とも「30分～1時間30分未満、1時間半～3時間未満」が大半（通常期8割、試験期6割）を占めています。試験期間中の方が「利用しない」の回答割合が10ポイント高いものの、統計上は下記（参考1）の通り試験期間の入館者は決して少なくなく、特に前期試験の7月は（参考2）の通り1日1,000人を超す日が11日ありました。試験期間は日曜も開館していますし、午前中は比較的空いていますので、有効に利用いただければと思います。

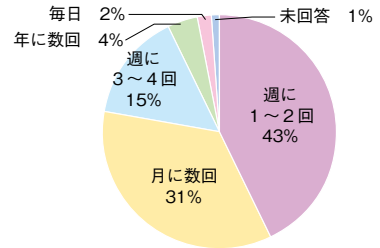
通常期（7月／1月以外）の1回あたりの利用時間は概ねどれくらいですか。



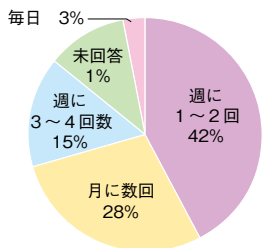
試験期間中（7月と1月）の1回あたりの利用時間はどれくらいですか。



通常期（7月／1月以外）の利用頻度を選んでください。



試験期間中（7月と1月）の利用頻度を選んでください。



(参考1) 1日辺りの平均入館者	4月	5月	6月	7月(※)	8月
	660	804	813	788	396
	9月	10月	11月	12月	1月(※)
(参考2) 1日の入館者が千人を越す日数	4月	5月	6月	7月	8月
	2	4	4	11	3
	9月	10月	11月	12月	1月
	0	0	2	2	3

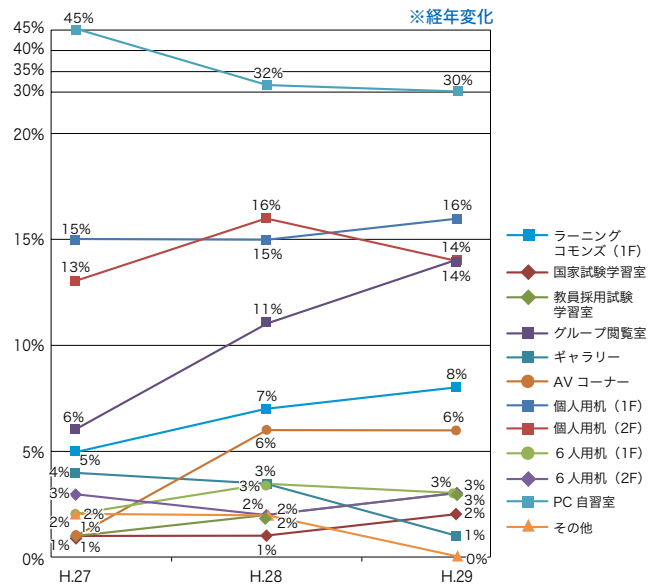
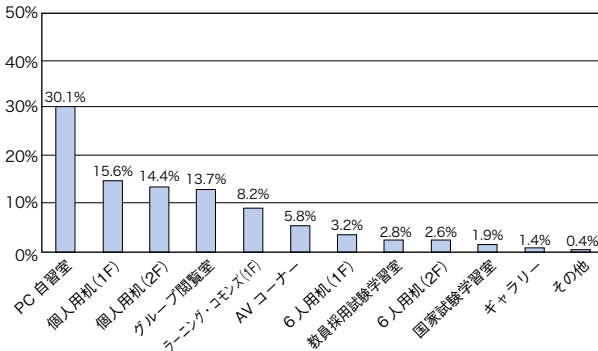
注※ 試験期間は日曜も開館している。日曜を除くと、7月：914、1月：738

利用者アンケート 結果報告

図書館施設でよく利用する場所やお気に入りの場所を選んでください

昨年度同様に一位はPC自習室ですが、グループ閲覧室の人气が年々高まっているようです。グループ閲覧室ではノートパソコンを利用したグループ学習利用が多いようですので、座席数/電源数の施設改善/環境改善など進めていきます。

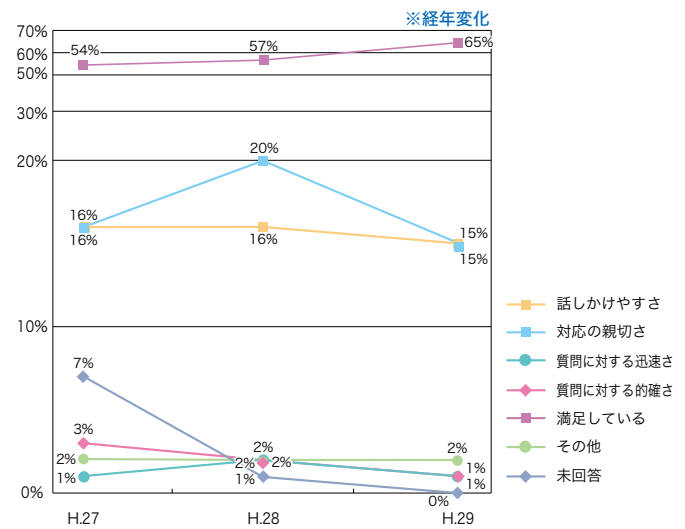
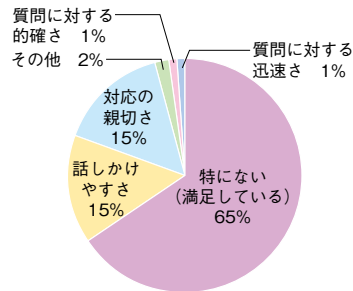
図書館施設でよく利用する場所やお気に入りの場所を選んでください。(複数選択可)



職員の対応で特に改善が必要なものは何ですか

「満足」回答は昨年度より更に8ポイント上昇し、図書館棟開設後で最高となりました。自由記述でいただいている意見については再度見直しますが、全員が気持ちよく使うためにはある程度の「規律」も必要です。皆さん全員で、居心地のよい図書館になるようはぐくんでいきましょう。

職員の対応で特に改善が必要なものを一つ選んでください。



自由記述設問の回答と考察

自由記述では、PC自習室の機器老朽化や自習空間不足、ノートパソコン貸出サービス、飲食場所の設置・拡大などについて意見を頂きました。PC自習室の機器については、p.7でも紹介していますが今春半数の機器を刷新しました。その他の要望については下記の通り改善しました。

【PC自習室における机上空間】

PC自習室で参考図書などを広げるスペースが少ないと要望を受け、比較的利用の少ないスキヤナを印刷室の棚に移動しました。スキヤナ利用時は、棚からスキヤナとUSBケーブルを取り出して利用してください。

【ノートパソコン貸出サービスについて】

かねてから頂いていた貸出時間延長の要望に応え、平成30年度から貸出時間を3時間に延長しました。

【飲食場所】

閲覧室やPC自習室での飲食は他の利用者への迷惑になるばかりでなく、資料や機器の汚損/破損に繋がるため禁止しています。但し、1F入口の「ラーニング・コモンズ」では蓋つきのペットボトルなどの飲料は利用可能です。エリアごとの使い分けについてご協力をお願いします。

参加型図書館活動の紹介

学生とはぐくむ図書館

汐路と天白の学舎統合を機に開館した新図書館も開館3年目の春を迎えました。『知の拠点』として教職員、学生の皆さんの研究活動を支援すると共に、参加型図書館活動を学生協働で運営する中で『はぐくむ図書館』として学生の皆さんの表現力育成、コミュニケーションスキル向上の場所として機能しています。

絵本おはなし会

月に1回図書館に地域の子もたちを招き、ボランティア学生が絵本の読み聞かせを行っています。おはなし会の開催時間60分の内、前半は季節に合わせた絵本や紙芝居、手遊びなど来場者の皆さんで楽しめる演目を行い、後半は1対1で子どもたちの好きな本を学生が読み聞かせする対面読みの時間としています。おはなし会参加学生は、社会人サークルによるおはなし会見学や講師による読み聞かせ研修会を通じて読み聞かせスキル向上に取り組み、2017年12月からは、名古屋市瑞穂図書館での出張開催も開始し活躍の場を拡げています。図書館では今年度も絵本おはなし会を通じて学生の地域貢献活動を支援していきます。



■開催予定

- ・ 6月23日(土)
- ・ 7月7日(土)
- ・ 8月25日(土)
- ・ 9月29日(土)

■時間/場所

10:00 ~ 11:00 名古屋女子大学
図書館棟1階

14:00 ~ 15:00 名古屋市瑞穂図書館
※午前と午後で演目を変えて開催しています

■プログラム

絵本の読み聞かせ、手遊びなど

ぜひ、
ご参加ください!

図書館サポーター「ちえりっぷ」

図書館サポーター「ちえりっぷ」は今年度で活動5年目を迎えます。本が好きな人、図書館が好きな人、イベントを企画したい人など学部学年が異なる様々なメンバーが活動しています。学生目線での図書館イベント開催や図書紹介活動、図書を活用した寄付活動、他大学との交流・連携活動、地域に向けた読書推進活動など、年々活動の幅を広げています。「ちえりっぷ」へのエントリーは図書館カウンターで受付けています。

【ちえりっぷの主な活動内容】

- ・ 図書館展示
- ・ 選書ツアー交流会運営
- ・ PR紙の発行
- ・ 大学祭への出展
- ・ 他大学図書館サポーターとの交流
- ・ 古書リサイクル活動



■平成29年度 図書寄付活動報告■

学内で不用図書の寄付を募り、寄付いただいた図書の一部を9月の大学祭で販売し、売上金が13,760円となりました。また、残りの本427冊はバリューブックス株式会社チャリボンで買い取っていただき、24,268円となりました。大学祭での売上金と古書買取金の全額合計38,028円は、公益社団法人シャンティ国際ボランティア会へ寄付し、アジアの子どもたちの教育活動に役立てています。図書寄付にご協力いただいた学内の皆様、また活動にご賛同いただいた皆様に感謝申し上げます。

学生選書ツアー



春と秋の年2回、学生選書ツアーを開催しています。学生選書ツアーとは図書館における学生支援のひとつで、有志の学生と図書館員が大型書店へ行き、大学図書館に必要な本をひとり1万円分選書し購入する企画です。選書した本には学生がPOPを作成し、図書館に展示します。同様の活動は全国の大学図書館で実施されていますが、本学ではオリジナルの活動として“学生による選書コンセプトの設定”“選書後の交流会開催”を実施しています。そのため、図書館の蔵書に学生の声を活かす好機であると共に、本を通じて友だちの輪を広げる場ともなっています。また、本活動には図書館サポーター「ちえりっぷ」が企画運営スタッフとして携わっており、選書での受付業務や写真撮影、交流会の企画や司会進行役、活動報告の作成など、様々な場面で活躍をすることで、学生の主体的活動の場ともなっています。

コンピュータ演習室・自習室を使ってみよう

FAQ を 活 用 し よ う

学術情報センター Web サイトに、図書館 1F の閲覧カウンターに皆さんからよく寄せられる質問を掲載しています。FAQ は、「Word」、「Excel」、「PowerPoint」、「その他」の 5 つに分類されています。パソコンに関する質問は、まず、こちらを確認してみましょう。その他、検索エンジンや図書館の資料を利用して調べる方法も有効です。



各 FAQ ページ



ここからアクセス
 学術情報センター Web サイト →
 パソコンを使う →
 ヘルプ (マニュアルなど) →
 FAQ【学生向け】をクリック
 ※④で「Word」、「Excel」、「PowerPoint」、「その他」の各項目をクリックすると、それぞれの FAQ が表示されます。

パソコンが新しくなりました!

この春、コンピュータ演習室・自習室のパソコンが新しくなりました。新パソコンの特徴は以下のとおりです。

- DELL 製ビジネス向けミッドレンジ Optiplex 5050 (図 1)
- CPU：インテル製第 6 世代 Intel® Core™ i7 搭載
- 8 GB (ギガバイト) メモリ
- 高速 SSD※搭載
- 本体前面にユニバーサルオーディオポートを装備



図 1 Optiplex 5050


今回新機種になったのは以下のコンピュータ演習室・自習室です。
 南 2-201、南 2-202、南 2-301、南 8-303、
 図-210 自習室の約半数

HDD (ハードディスク) の代わりに SSD を採用したことにより Windows の起動時間が大幅に短縮されました。最新機種の導入により、将来の Windows 10 への移行の基盤が整いました。より快適に利用できると思いますので大いに活用してください。

※ SSD：Solid State Drive。HDD の代わりになる高速記憶装置

ユニバーサルオーディオポート
 1本のコードでマイク、イヤホンの両方に対応した、主にスマートフォンやタブレットで使用されるヘッドセットが接続可能です。

ヘッドセット使用についての詳細
 学術情報センター Web サイト →
 パソコンを使う →
 ヘルプ (マニュアルなど) → マニュアル
 ◆ Optiplex5050 でヘッドセットを使う方法



お知らせ

○ギャラリー展示募集

中央館1階ギャラリー COIN (コアン)、図書館棟1階のギャラリーは学生の皆さんの作品や活動を展示し、多くの人に発表してもらうための場所です。ピックアップレールなどの展示備品を完備し、皆さんの作品をより魅力的に展示できる施設となっています。ゼミ発表やクラブ・サークルの作品展示、活動紹介など日ごろの成果を発表する場所として活用してください。

★申し込み★

- ・本学の学生および卒業生が利用できます。
- ・図書館2階事務室で、申込書に必要事項を記入してください。
- ・展示内容は、学術情報センター Web サイトで紹介しています。

→ (画面左側〔展示案内〕内) ギャラリー展示



○「パスワード」に関する三つの注意



近年、様々なインターネットサービスで必要になる「パスワード」、この管理を誤ると、皆さんの大切な個人情報が漏れたり、時には金銭的な被害にも繋がります。下記3点を確認のうえ、一つでも当てはまるのであればすぐに改めてください。

注意1：大学のサービスに、LINE や Facebook など外部サービスと同じパスワードを使わない

複数のサービスで同じパスワードを使っていると、一つのサービスのパスワードが漏れた場合に他のシステムまで乗っ取られる危険があります。個人的に使っている外部メールサービスや、LINE や Facebook などの SNS などと同じパスワードを、大学のシステムに付けないよう注意してください。

注意2：パスワードは、10文字以上で、大文字・小文字・数字を織り交ぜる

今年入学された方にはオリエンテーションで説明しましたが、「パスワードを破る技術」は日々進化しています。昔は7文字あれば十分と言われていましたが、今では「10文字以上で、大文字・小文字・数字を組み合わせる」が基本です。条件に合わないパスワードを付けている方は、この機会に変更しましょう。

注意3：パスワードを書いたメモを放置しない

せっかく厳重なパスワードを付けても、そのメモが他人に見られたら一巻の終わりです。他大学でも、これが原因でパスワードが漏洩する事故が頻発しています。

○「ICT 講習会 初級講習」開講

今年度4月より新任教職員、希望教職員を対象に ICT 講習会の初級講習を開講しています。本講習は、Word、Excel、Windows の初級レベルとなっており、LMS システムにて e-learning で自習受講となります。いずれも、基本的な IT スキルとなっていますので、該当スキルが不安な方、再度 IT スキルの基礎を学習したい方はぜひ受講ください。

受講希望の場合は、lsic@nagoya-wu.ac.jp宛に所属/氏名を記載してメールで申し込んでください。

〈出題例〉

画面上部にある Word の各種コマンドが タブ形式でまとめられている場所の名称は、何でしょうか。

- ✳ リボン
- ✳ クイックアクセスツールバー
- ✳ ルーラー
- ✳ スクロールバー
- ✳ ステータスバー



正解：リボン

Excel で平均を求める関数は、どれでしょうか。

- ✳ IF
- ✳ ROUNDUP
- ✳ AVERAGE
- ✳ COUNT



正解：AVERAGE

○カンパセーション・サロン開催中



カンパセーション・サロン (英会話サロン) は、様々な文化的背景を持つカンパセーション・パートナーと英語で話ができるサロンです。誰でも自由に利用できます。空き時間を利用して楽しく英語力を向上させましょう。

- ・期間：5月7日(月)～7月6日(金)
- ・時間：月～金 10:00～16:00 (1回15～20分)
- ・場所：図書館1階グループ閲覧室1
- ・予約：グループ閲覧室1の前にある予約表に名前を書いてください



名古屋女子大学 学術情報センターだより 第70号 発行日：2018年6月5日

学術情報センター Web サイト <http://lsic.nagoya-wu.ac.jp/>

発行：名古屋女子大学学術情報センター
〒467-8610 名古屋市長穂区汐路町 3-40

● 図 書 館 TEL (052) 852-9768
● シ ス テ ム サ ー ビ ス TEL (052) 852-1120